

2022 年 2 月 25 日(金) No. 2

「こんにちは、口数の少ない大西彩友^{あゆ}(3 年)です。」

バドミントンでインターハイに出場したい、看護師になるために県立保健医療大学に入学したい、この 2 つの目標を実現するために西高に進学しました。バド部は部活と勉強を両立するために、練習が午後からの日は、午前中は自習室で勉強していたので、1 日学校で過ごす日が多かったです。でも～、先生が知らないところでは～、懺悔タイム！ひかさんは、よく寝てました。起きてると思ったらあゆの後ろ姿の絵を描いてました。ゆめは、椅子と椅子を繋ぎ合わせてベットみたいにしてくつろいでました。でもでも大概是ちゃんとやってましたよ♡『話したい欲』と、魂が抜けそうな顔になりながらも『睡魔』と戦った 3 年間は良い思い出です。結果的にインターハイ出場は果たせませんでした、やりきった感があります。もうひとつの目標は達成することができました。合格を伝えたときの、半泣き顔の林先生とのハグは一生忘れません。今、林先生のパソコンラックには、受験で使った眉毛全開の私の証明写真が貼られています。これで 1 日たりとも私のことを忘れる日はないでしょう。

次は、蹴りこんだ自分の靴をとるために、西体階段横の密集した植え込みの中（結構枝痛そう）で、熊のように潜ったり、顔出したり、また潜る、ゆめ！

2022 年 2 月 18 日(金) No. 1

「こんにちは、前女子キャプテンの中川陽莉^{ひかり}(3 年)です。」

今日から少しずつ西高バドミントン部の実態を明らかにしていこうと思います。

西高バドミントン部は、他の部と比べものにならないくらい仲良しです。先生との距離も近く、何でも話せます。ちなみに恋バナもできます。林先生は、見た目は少し厳ついので、5 年前に西高に来ることがわかったとき、当時の先輩たちに、一番ヤバイやつが来ると言われてたらしいです。でも、実はお茶目で、おしゃべりで、愛くるしいです。部活動のときは、一人一人にアドバイスをくれたりするので、部員はそれぞれが安心して、全力でバドミントンに取り組むことができます。

次は、口から生まれてきたと言われてもおかしくないくらいお喋りな、前女子副キャプテンあゆちゃん！お願いします！